

時間割コード	G1D11719	開講年度	2026			
授業題目	クリティカル・リーディングⅠ(中級)				担当教員	村田 明
英文授業名	Critical ReadingⅠ					
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・4時限	対象学生
講義室	共通教育46講義室		授業形態	実習	遠隔授業科目	
備考						
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	大学DP					
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	Critical ReadingⅠでは、専門課程での学術探究に寄与するAcademic Skills (Critical Reading & Critical Thinking) の向上を目指し、多様な内容・スタイルのアカデミックな英語をクリティカルに読み、自分の意見や考えを批評的に述べる力を育成する。 様々なジャンルの英文（雑誌・新聞、文学作品、映像作品のスク립ト、討論、講義、講演等）の内容や意図を正確に把握し、分析・解釈・評価等を行うことにより、アカデミックな英文をクリティカルに読み解く姿勢を身につけていく。その際、クリティカルな読解力・思考力の育成に配慮した教材を用いて、分析、解釈、評価などのスキルが身につくよう工夫する。 （Critical Readingとは、単に文章を訳し理解する受動的な読解のことではなく、より積極的に文章の内容や意図を吟味し、分析・解釈・評価する読解のことを意味する。）					
(5)授業のキーワード	Critical Reading Critical Thinking					
(6)授業計画	1週 国際（内）政治ニュース英語 2週 同上 3週 国際（内）経済関連ニュース英語 6週 同上 4週 時事ニュース 5週 同上 7週 同上 8週 同上 9週 国際（内）事情「ニュース英語 10週 同上 11週 同上 12週 同上 13週 同上 14週 ノーベル賞、スポーツ、重大事件等 15週 復習と授業アンケート 16週 期末テスト 毎回授業 ニュース英語聞き取り練習 20分 ニュース英語内容確認 20分 論文読解練習 50分					
(7)成績評価の方法	・ 授業期間中の習熟度を測る課題(50%) ・ 期末テストあるいはそれに相当する課題(50%) ＊出席点は含みません					
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。					
(9)事前事後学習の内容	・ 聞き取り練習した英語を読んでおく ・ 論文教材の指定された予習をしておくこと ・ この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。					
(10)履修上の注意	授業に出席するだけではなく、予習復習などの授業時間外学修を行わなければならない。 次の3点に特に留意すること ・ 毎回提示される授業資料を読んで授業に備えること。 ・聞き取り練習した英語を読んでおく ・毎回提出する作業レポートは毎回授業の最低評価資料で、必ず提出しなければならない。					

(11)質問,相談への対応	授業開始10分前ぐらいから講師控室にいます。 長時間必要な質問の場合は、メールをください。 amurata@shinshu-u.ac.jp
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し、「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・学習の補充の対象とする事由（『共通教育履修案内』参照）により授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学習の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	指定しない
【参考書】	授業で随時紹介